とうがね市議会だより

第177号　平成30年11月1日
発　行　東金市議会
編　集　議会報編集委員会
東金市東岩崎1-1
TEL.0475-50-1181

目　次

議案の概要 …… 1～2P
表決結果一覧 …… 2P
一般質問・通告要旨 …… 3P
市政に関する一般質問 …… 4～6P
事務局職員研修・議員研修 …… 6P

東金の田園風景

平成30年第3回東金市議会定例会

平成30年度一般会計補正予算など10議案を可決・同意

平成30年第3回東金市議会定例会は、9月5日から25日までの21日間の会期で開かれました。

本定例会では、市長提出の16議案と追加議案3件のうち、10議案が可決・同意され、平成29年度各会計決算認定9議案については特別委員会を設置し付託、閉会中の継続審査となりました。

また、議員提出の発議案1件は可決され、継続審査となっていた陳情1件と、上程された請願1件は採択となりました。

一般質問では、代表質問を1会派1名、関連質問を4名、個人質問を12名が一問一答方式で行い、市政全般についての議論が行われました。

議案の概要

新しい条例

東金市指定居宅介護支援等の事業の人員及び運営に関する基準等を定める条例の制定【第1号議案】

「介護保険法」が一部改正され、「指定居宅介護支援等の事業の人員及び運営に関する基準等」について市町村の条例で定めるとされたことに伴い、所要の規定の整備を行うため、「東金市指定居宅介護支援等の事業の人員及び運営に関する基準等を定める条例」の制定について、議会の議決を求めるもの。

（原案可決・賛成多数）

改正する条例

東金市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定【第2号議案】

厚生労働省令の「家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準」が一部改正されたことに伴い、関係規定について所要の改正を行うため、「東金市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例」の制定について、議会の議決を求めるもの。

（原案可決・賛成多数）

東金市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定【第3号議案】

厚生労働省令の「放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準」が一部改正されたことに伴い、関係規定について所要の改正を行うため、「東金市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例」の一部を改正する条例の制定について、議会の議決を求めるもの。

（原案可決・賛成多数）

東金市指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準等を定める条例の一部を改正する条例の制定【第4号議案】

「介護保険法施行規則」が一部改正されたことに伴い、関係規定について所要の改正を行うため、「東金市指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準等を定める条例」の一部を改正する条例の制定について、議会の議決を求めるもの。

（原案可決・賛成多数）

補正予算

平成30年度東金市一般会計補正予算（第2号）【第14号議案】

既定の予算額186億9，894万1千円に歳入歳出それぞれ4，796万4千円を追加し、予算の総額を187億4，690万5千円とすることについて、議会の議決を求めるもの。

（原案可決・賛成多数）

平成30年度東金市国民健康保険事業特別会計補正予算（第3号）【第15号議案】

既定の予算額72億5，300万円に歳入歳出それぞれ1，600万円を追加し、予算の総額を72億6，900万円とすることについて、議会の議決を求めるもの。

（原案可決・全員賛成）

（次ページへ続く）

表決結果一覧は2ページをご覧下さい。

議会を傍聴しましょう

【傍聴席は60席です】

次の定例会は、12月3日（月）午前10時から開会される予定です。（受付は午前8時30分から）
また、請願・陳情の提出期限は11月26日（月）午後５時までです。
詳しくは議会事務局まで　TEL.0475-50-1181

平成30年度東金市介護保険事業特別会計補正予算(第1号)【第16号議案】
既定の予算額45億3,400万円に歳入歳出それぞれ3,029万6千円を追加し、予算の総額を45億6,429万6千円とすることについて、議会の議決を求めるもの。
(原案可決・全員賛成)

平成29年度決算認定

平成29年度東金市一般会計決算の認定【第5号議案】
歳入総額が195億1,833万4千円となり、歳出総額が190億7,895万1千円となった平成29年度東金市一般会計決算について、議会の認定を求めるもの。
(継続審査)

平成29年度東金市国民健康保険事業特別会計決算の認定【第6号議案】
歳入総額が88億4,347万5千円となり、歳出総額が85億5,269万3千円となった平成29年度東金市国民健康保険事業特別会計決算について、議会の認定を求めるもの。
(継続審査)

平成29年度東金市後期高齢者医療特別会計決算の認定【第7号議案】
歳入総額が5億3,555万1千円となり、歳出総額が5億2,972万4千円となった平成29年度東金市後期高齢者医療特別会計決算について、議会の認定を求めるもの。
(継続審査)

平成29年度東金市介護保険事業特別会計決算の認定【第8号議案】
歳入総額が43億9,076万8千円となり、歳出総額が43億6,207万8千円となった平成29年度東金市介護保険事業特別会計決算について、議会の認定を求めるもの。
(継続審査)

平成29年度東金市介護予防支援事業特別会計決算の認定【第9号議案】
歳入総額が1,133万2千円となり、歳出総額が1,133万2千円となった平成29年度東金市介護予防支援事業特別会計決算について、議会の認定を求めるもの。
(継続審査)

平成29年度東金市下水道事業特別会計決算の認定【第10号議案】
歳入総額が14億4,484万9千円となり、歳出総額が14億3,940万6千円となった平成29年度東金市下水道事業特別会計決算について、議会の認定を求めるもの。
(継続審査)

平成29年度東金市農業集落排水事業特別会計決算の認定【第11号議案】
歳入総額が3億1,399万6千円となり、歳出総額が3億1,022万4千円となった平成29年度東金市農業集落排水事業特別会計決算について、議会の認定を求めるもの。
(継続審査)

平成29年度東金市病院事業特別会計決算の認定【第12号議案】
歳入総額が26億9,402万8千円となり、歳出総額が26億9,402万8千円となった平成29年度東金市病院事業特別会計決算について、議会の認定を求めるもの。
(継続審査)

平成29年度東金市ガス事業会計決算の認定【第13号議案】
収益的収支の収入が11億9,074万8千円、支出が11億7,719万1千円、資本的収支の収入が1,131万円で、支出が1億4,958万5千円となった平成29年度東金市ガス事業会計決算について、議会の認定を求めるもの。
(継続審査)

追加議案

副市長の選任【第17号議案】
副市長の古川浩一氏が9月30日をもって退職するため、その後任として井上一雄氏を副市長として選任することについて、議会の同意を求めるもの。
(原案同意・賛成多数)

教育長の任命【第18号議案】
教育長の飯田秀一氏が9月30日をもって任期満了となるため、同氏を引き続き教育長として任命することについて、議会の同意を求めるもの。
(原案同意・賛成多数)

教育委員会の委員の任命【第19号議案】
石田絢子氏を教育委員会の委員として任命することについて、議会の同意を求めるもの。
(原案同意・賛成多数)

発議案

国民健康保険料(税)の国庫負担割合の引き上げを求める意見書【発議案第1号】
(原案可決・賛成多数)

請願

幼稚園・小学校のすべての教室にエアコンの設置を求める請願【請願第6号】
(採択)

陳情

「国民健康保険料(税)の国庫負担率引き上げを国に求める要請を行う」ことの陳情【継続審査・陳情第8号】
(採択)

◆平成３０年第３回定例会　表決結果一覧◆

※結果欄の意味は次のとおりです。
「○」＝賛成　「×」＝反対
「可」＝可決　「同」＝同意

※議長(清宮　利男　議員)は議案の表決に加わりません。

議案番号	件名	結果	布施満明	中村美恵	宮沢敬人	前嶋靖英	伊藤博幸	土肥紀英	坂本賀一	上野髙志	相京邦彦	佐久間治行	櫻田あや子	清宮利男	前田京子	佐竹真知子	水口剛	石田明	小倉治夫	宍倉敬文	塚瀬一夫	渡辺直樹	石﨑公一	宮山博	賛成
1	東金市指定居宅介護支援等の事業の人員及び運営に関する基準等を定める条例の制定について	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	×	×	○	○	○	／	○	○	18
2	東金市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×		×	○	○	○	○	○	○	／	○	○	18
3	東金市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×		×	○	×	○	○	○	○	／	○	○	17
4	東金市指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準等を定める条例の一部を改正する条例の制定について	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	×	○	○	○	○	／	○	○	19
第5号議案から第13号議案		※決算審査特別委員会に付託(継続審査)																							
14	平成30年度東金市一般会計補正予算(第2号)について	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×		×	○	×	○	○	○	○	／	○	○	17
15	平成30年度東金市国民健康保険事業特別会計補正予算(第3号)について	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	／	○	○	20
16	平成30年度東金市介護保険事業特別会計補正予算(第1号)について	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	／	○	○	20
17	副市長の選任について	同	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×		×	○	○	○	○	○	○	／	○	○	18
18	教育長の任命について	同	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×		×	○	○	○	○	○	○	／	○	○	18
19	教育委員会の委員の任命について	同	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×		×	○	○	○	○	○	○	／	○	○	18
発議案第1号	国民健康保険料(税)の国庫負担割合の引き上げを求める意見書について	可	×	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○		○	×	○	○	○	○	○	／	○	×	15

※お知らせ
公職選挙法では、議員等は「選挙区内にある者に対し、いかなる名義をもってするを問わず、寄附をしてはならない。」とされていることから、東金市議会では、虚礼廃止を徹底すべく申し合わせています。

一般質問・通告要旨

新生みらいは代表質問及び関連質問、
その他は全て個人質問（ ）内は会派名

（通告順）

※正・副議長及び議会運営委員長は、申し合わせにより一般質問を差し控えることとなっています。

石田　明（新生みらい・代表質問）

◇東千葉メディカルセンターについて
①東千葉メディカルセンターの運営状況について
②追加財政支援に係る進捗状況について
③医師の確保について
④利用しやすい病院づくりについて
◇財政健全化について
①財政立て直しに向けた取り組みについて
◇予防医療について　①予防医療の現在の取り組みについて
◇ごみ処理について
①ごみの分別方法について　②新ごみ処理施設について
◇雑草について　①雑草に関する市民からの問い合わせについて
◇農地中間管理事業について　①農地中間管理事業内容と状況について　②農地中間管理事業の関連事業について
◇耕作放棄地について　①耕作放棄地の現状について
②耕作放棄地の解消に向けた対応策について

石﨑　公一（新生みらい・関連質問）

◇東千葉メディカルセンターについて
①第２期中期目標に係る業務実績について
②第３期中期計画について
③患者への利便性の配慮について
◇財政健全化について
①財政立て直しに向けた歳入の確保について

前嶋　靖英（新生みらい・関連質問）

◇東千葉メディカルセンターについて
①医師の給与費について
②東千葉メディカルセンターの純損失に対する補填について
③県との協議の方向性について

土肥　紀英（新生みらい・関連質問）

◇予防医療について　①予防医療の今後の取り組みについて　②予防医療に関わる保健師の体制について

塚瀬　一夫（新生みらい・関連質問）

◇雑草について　①雑草に係る市民からの問い合わせ件数及び相談内容について　②対応方法について
◇農地中間管理事業について
①基盤整備事業の取り組みについて
◇耕作放棄地について　①耕作放棄防止のための暗渠排水事業等補助事業について

上野　高志（公明党・個人質問）

◇高齢者政策について　①１００才以上人口について　②社会変化に対する行政の対応について　③健康プラン２１の達成状況について
④フレイル予防の取り組みについて
◇新たな生涯学習の推進について　①生涯学習の意義と実績について
②実際の取り組みについて　③リカレント教育の取り組みについて
◇校務システムの取り組みについて　①調査状況と今後の計画について　②近隣市町との連携について
③アドバイザー活用とその成果について　④導入効果予想について
◇交流授業について　①教育委員会の見解について　②実績と計画について
③ＩＣＴ活用による国内外との交流について　④実交流について
◇食育について　①児童生徒の栄養状態について　②地域の食材活用について
③取り組みの現状と今後について
◇学校へのエアコン設置に関して　①現状と計画について　②計画の前倒しについて
③授業計画等の見直しについて
◇中小企業生産性向上特別措置法について　①固定資産税減額制度への取り組みについて
②利用申請の実績と見込みについて　③申請手続きと商工会議所の役割について

坂本　賀一（蒼政会・個人質問）

◇東金商工会議所への補助金について
①補助金の経緯について
②積算根拠について
③委託費なのか補助金なのか
◇商工振興行政における未来への投資について
①３１年度予算における商工振興行政の在り方について
◇ホットスポットについて
①通学路の現状について
②東金中央公園の現状について
◇東金市の災害対策について
①災害予想地域について　②太陽光パネルについて　③第一庁舎の対応について

宮沢　敬人（蒼政会・個人質問）

◇一人暮らし高齢者の現状と対応について
①孤独死の現状について
②一人暮らしの高齢者の現状について
③現在の対応について　④親族との連携について　⑤新聞販売店、牛乳販売店、郵便局等との連携について　⑥警察との連携について
⑦民生児童委員の権限について
⑧今後の対応について
◇児童虐待について　①児童虐待の内容について　②しつけとの区別について　③東金市の現状について　④相談への対応について　⑤関係機関などとの連携について　⑥児童虐待における課題について　⑦東金市の今後の対応について
◇全国規模のスポーツイベントについて
①近年の実績について　②イベントの効果について　③イベントの周知について　④東金市スポーツ推進計画の目標について　⑤今後の計画について
◇スポーツ推進委員の活動について　①活動の内容について　②人数等の状況について
③城西国際大学との連携について
◇青少年相談員の活動について　①活動の内容について　②事業における活動の現状について
③城西国際大学との連携について

前田　京子（日本共産党・個人質問）

◇教育環境の改善について
①幼稚園、小学校のエアコンの早期設置について
◇市職員の働き方について
①市職員の働き方の現状について
◇東千葉メディカルセンターについて
①経営状況と経営改善策について

布施　満明（公明党・個人質問）

◇防災について　①危険なブロック塀について　②近年の風水害対策について
③大規模災害が起きた時の対応について
◇東金病院跡地利用について
①入札状況について　②今後のスケジュールについて　③奨励金制度の適用について
◇がん検診について　①がん検診の実施内容について　②がん患者の就労・生活支援について
◇地域の特産品を生かした商品開発について
①うるち米を活用した商品開発について　②みのりの郷東金の加工場の商品開発について
③みのりの郷東金の稼働状況と今後の課題について

相京　邦彦（東嶺会・個人質問）

◇平成３１年度の予算編成について
①財政調整基金について
②従来の予算編成基準の見直しについて
③現総合計画に対する影響について
◇各種団体への補助金について
①東金市から支出している団体数及び金額について
②補助金額の設定根拠について　③補助金の既得権化の懸念について
◇平成３２年予定の次期総合計画について　①計画策定の準備について
②将来投資のための政策について　③政策達成のための財源について
◇２次医療圏の医療機関連携について
①医療圏内の医療機関との連携について　②医業分担について
◇第３期中期計画の県補填金に関する協議について
①県との協議と担当部署について
◇医業収支について　①医業収益について　②医業費用（材料費）について
◇看護師について　①将来的な看護師数について　②奨学金について
◇東千葉メディカルセンターに関する委員会等について
①委員会、会議等について　②臨床教育センターについて
◇経営改善に向けた取り組みについて
①送迎バスの運行検討について　②ボランティアの受け入れについて

櫻田　あや子（日本共産党・個人質問）

◇防災・減災対策について
①防災行政無線について
②災害避難所について
③木造住宅耐震診断・改修補助制度について
④公共施設の耐震について
⑤コンクリートブロック塀の点検について
◇家具転倒防止策について
①高齢者世帯、障害者世帯への家具転倒防止金具取付費用の助成について
◇介護保険制度について
①介護保険料の減免制度について
②低所得者への独自減免について
③介護サービス利用料の２割、３割負担導入の影響について
④特別養護老人ホームの増設について

水口　剛（社会民主党・個人質問）

◇高齢化の現状と介護と保健（予防）について
①介護要因と保健師活動、介護サービスで不足しているものは何か
◇少子社会対策基本法に基づく現状と課題について
①子育て支援（子育て包括支援センター）について
②若者施策について　③男女の働き方について
◇財政健全化と立て直しについて　①原因と課題について
②今後の運用について－未来への投資について－
◇財政健全化に向けた指標について　①経常収支比率
②プライマリーバランス　③実質単年度収支　④将来負担比率
⑤財政調整基金　⑥市税徴収率、未収金、不納欠損
◇東千葉メディカルセンターについて
①平成３０年度３ヵ月（４～６月）の運営状況と年度計画の整合性と県支援について
②赤字構造と病院の「許認権」をもっている県の責任の在り方について

中村　美恵（蒼政会・個人質問）

◇市長のめざす千葉県子育て環境ナンバーワンについて
①子育て環境の今後の取り組みについて
②子育て情報発信について
◇東千葉メディカルセンターについて
①周産期医療について　②小児科について　③夜間急病診療所との連携について　④災害拠点病院について　⑤県による財政支援について
◇外国人施策について　①多文化共生の推進について
◇安心安全なまちづくりについて
①防犯灯について　②防犯カメラについて

小倉　治夫（東嶺会・個人質問）

◇東千葉メディカルセンターについて
①第３期中期計画の進捗について
②債務の取り扱いについて
◇新年度予算について　①補助金等について
◇新総合計画について　①策定について　②推進について

伊藤　博幸（蒼政会・個人質問）

◇第３次総合計画第４期基本計画について
①基本的な考え方・重点施策について
②総合戦略・人口ビジョンについて
③第４次総合計画（仮称）について
◇地域防災力の向上について　①自主防災組織の活動促進について
②自主防災組織の活性化について　③防災意識の向上について
④ 避難環境の整備について　⑤要支援者の管理（把握）・救助について
◇森林の現状について　①サンブスギ溝腐病について
②森林機能の維持・保全について　③森林環境の普及啓発について
◇公共建築物等における木材利用促進について
①東金市の公共建築物等の木材利用促進方針について
◇森林環境譲与税（仮称）について
①東金市における森林環境譲与税の活用について
◇奨学金制度について
①石井清一郎記念奨学金について

佐久間　治行（蒼政会・個人質問）

◇市長の事業見直しの進捗状況について
①歳出削減に向けた取り組みについて
②新規事業案について
◇人財育成について
①市長の基本的な考え方について　②生涯学習の充実による人財育成について　③資格取得希望者への費用助成について
④市役所職員の研修計画について
◇るるぶ特別編集号６万部作成による効果について
①観光客入込み数の推移と経済効果について
◇近隣市町（特に九十九里町）との連携による観光客誘致について　①具体的な政策の実施状況とその効果について
◇体験型、滞在型観光の推進について
①果樹狩り、市民農園、田んぼの学校、加工所使用による加工品作り等の体験型の観光マップ作成について　②九十九里地域（東金市、九十九里町）観光モデルコースの作成について

市政に関する一般質問

一般行政
財政の立て直しに向けた取り組みについて

新生みらい
石田　明

問　財政立て直しに向けた取り組みでは、歳出削減が先行されるが、それだけでは市の活力が失われてしまう。未来への投資として具体的にどのようなことに取り組んでいくのか。

答　本市の財政の建て直しに向けて、不要不急の事業、これまで慣行的・慣性的に行ってきた事業、効果が薄い事業については、休止・廃止、削減などの見直しを大胆に取り組むこととしている。しかしながら、著しく投資を抑制することで将来の活力を失うことがないように、未来への投資とのバランスを考慮して財政運営を行っていきたい。

　未来への投資については、市政の運営方針に掲げた3つの理念・6つのビジョン等を具体化するものとして、「市内循環バスの利便性の向上」、「子育て支援の充実」、「インフラ整備の充実」、「将来に備えた計画づくりの推進」等に取り組むこととし、これらの施策の実施に向け、各部署において制度設計に取り組んでいる。

医療行政
第3期中期計画に基づく東千葉メディカルセンターの運営状況について

新生みらい
石﨑公一

問　東千葉メディカルセンターが第3期中期計画に基づき経営改善を図っていくうえでは、計画初年度の取り組みが非常に重要であると認識している。平成30年度第1四半期は、すでに3億8千万円の赤字を計上するなど、非常に厳しい状況にある。このことは計画初年度のみならず、第3期中期計画全体へ影響するものと思われるが、こうした状況をどう捉えているのか。

答　東千葉メディカルセンターを運営する地方独立行政法人東金九十九里地域医療センターの第3期中期計画は平成30年度から平成33年度までの4年間を計画期間とするが、初年度である平成30年度の第1四半期については、本年4月に発生したシステム障害の影響もあり、厳しいスタートとなった。

　今後、第3期中期計画の着実な推進を目指し、東千葉メディカルセンターが有する人材、医療設備を最大限に活かし、収支の改善を図っていきたい。

医療行政
東千葉メディカルセンターへの追加財政支援に係る県との協議の方向性について

新生みらい
前嶋靖英

問　2月の臨時会において、今後10年間で約30億円の千葉県からの別枠支援の話があり、第3期中期計画との乖離状況に応じて支援額が協議されるとのことだが、県との協議の状況はどのようになっているのか。

　また、三次救急医療・高度医療を中心とする専門病院という病院の在り方や、人件費、材料費、一般管理費、経費が高止まりしていることが問題であり、抜本的な改革が必要であると考えるが、当局の見解を伺う。

答　千葉県との協議については、本年8月20日に県の健康福祉部の部長以下、設立団体の首長以下による協議をスタートしたところである。今後、財政支援の時期や拠出方法等の詳細について、実務者レベルでの検討を進める中で、法人の安定化に必要な財政支援策について協議を進めていきたい。

　また、この協議の中で具体的な解決策等を協議し、今後の在り方についても検討していきたいと考えている。

健康行政
予防医療に関わる保健師の体制について

新生みらい
土肥紀英

問　高齢化人口の増加に伴い、今後、疾患の発症予防や重症化予防がますます重要になってくると思われる。更なる予防医療を実施するにあたり、対応する保健師の体制をどう考えているのか。

　また、予防医療の今後の展開について伺う。

答　本市の保健師の人数は以前と比較して増加しているが、同時に市民からの保健師に対する需要が高まり、また保健師に望むものも多種多様化している。

　こうした中で、さまざまな市民の要望に真摯に応えられるよう、保健師には専門職としての能力と資質の向上を図っていくことが求められている。

　また、予防医療については、地域におけるきめ細やかな健康づくり活動を進めていくため、保健師の専門性に加え、ヘルスサポーターなど健康増進を目的とするボランティアの方々や地域住民の方々と積極的に連携や協力をしながら進めていくことが重要だと考えている。

農業行政
農地中間管理事業の関連事業として施行される基盤整備事業の支援について

新生みらい
塚瀬一夫

問　農地中間管理機構の関連事業として施行される基盤整備事業を活用して土地改良を行おうとする地区に対し、市では支援を行っていく考えはあるのか。

答　農地中間管理機構の関連事業として施行される基盤整備事業は地域の合意形成を必要とするが、補助内容については、県の正式な要項等は現時点では整備されていないが、工事費の負担割合は、国が62・5％、県が30％、市が7・5％となる見込みであると聞いている。事業の支援に際しては、対象となる地区や地域により、事業の規模や内容、事業費などにも違いが出ることから、事業計画が具体化していく中で、費用対効果などについても精査しながら、検討していきたい。なお、本事業など生産基盤の整備は、農業振興を図る上でも重要な施策であると考えており、補助対象となる工事費以外の費用負担の発生に伴う地元の費用負担も想定されることから、事業の推進は慎重に進める必要があると考えている。

教育行政
幼稚園・小学校へのエアコン設置計画の前倒しについて

公明党
上野髙志

問　最近の温暖化の進行やこの夏の猛暑を受けて、全国各地の学校現場でも熱中症被害が大きな問題となっている。近隣の市原市では、9月補正予算を組み、早急にエアコン設置に向けて取り組んでいることが報道され、他にも同様の措置を講ずる自治体があると聞いている。本市でも最優先の課題として早急に取り組むべきであると考えるが、見解を伺う。また、エアコン設置までの応急措置として、夏休み期間の延長・冬休み期間の短縮などの工夫をすることはできないか。

答　学校へのエアコン設置については、他の自治体でも、様々な対応が講じられつつあることは認識している。本市としても、厳しい財政状況ではあるが、国の補助金等の活用を図りながら、早期設置に向けて取り組んでいきたい。また、災害に匹敵するような猛暑・酷暑などの気象状況が今後も継続する場合には、エアコンの整備状況を勘案しながら、夏休み期間の延長等について検討していきたい。

商工振興行政
平成31年度予算における商工振興行政の在り方について

蒼政会
坂本賀一

問　平成29年度の東金市の経常収支比率をみると、94・6％となっている。これは、自治体のひも付きでない収入に対し、必ず出ていく経費、言いかえれば、市役所を開いていれば必ず出ていくお金の割合が94・6％ということである。つまり、何とか裁量できる財源というのは5・4％しかないということになる。

　このような財務状況の中、新年度の予算の編成については各部署一律20％の削減をするということだが、商工費ではこの目標達成は難しいのではないかと思うが、当局の見解を伺う。

答　商工費については、市制度融資の預託金や企業誘致奨励金などが金額の大部分を占めており、一律20％の削減をするという目標は非常に厳しい設定だと考えている。

　しかしながら、新年度の予算案作成にあたり、歳出削減が本市の重要な財政課題であることを踏まえ、予算規模の縮減について事業内容を精査していく。

福祉行政
一人暮らし高齢者の現状と対応について

蒼政会
宮沢敬人

問　一人暮らし高齢者が増えている。こうした高齢者に対し、現在どのような対応が図られているのか。また、市としての今後の対応について伺う。

答　現在の一人暮らし高齢者への対応として、在宅介護支援センターの芙蓉荘とゆりの木苑へ訪問調査を委託し、日々の生活状況や健康状態の把握に努めている。その上で、見守りや介護等の支援が必要な方については、地域包括支援センターへ繋げ、対応を図っている。

　また、一人暮らし高齢者が年々増加することが見込まれる中、市としては、あんしん電話等の既存事業の活用のもと、関係者や関係機関との連携を継続・強化していきたいと考えている。なお一方で、地域の方々の気付きや声かけといった意識啓発について、広報紙への掲載などに取り組んでいきたい。

市役所1階ロビーで本会議中継をご覧いただけます。
市本会議中継は市役所1階ロビーに設置されたテレビでもご覧いただけます。また、インターネット中継により、スマートフォンやタブレット端末でも視聴できます。なお、過去の録画映像についても、東金市ホームページよりご覧いただけます。

市政に関する一般質問

教育行政　来年の夏までの「幼稚園、小学校へのエアコン設置」について

日本共産党
前田京子

問　今年の夏は記録的な猛暑が続き、気象庁は「命にかかわる危険な暑さで、厳重な警戒が必要」と異例の記者会見を行った。

県内の公立幼稚園のエアコン設置率は65・8％、小学校普通教室55・3％に対し、本市の幼稚園のエアコン設置率は18・5％、小学校は0％である。教室の室温は35度を超える日もあったと聞いている。子どもたちの命と健康を最優先に考え、国の補助金の有無に関わらず、来年の夏までに幼稚園、小学校にエアコンを設置すべきと考えるが、市長の見解を伺う。

答　子どもたちの安全や健康を守ることは、行政の大きな責任であると認識している。

現段階では、いつまでに設置するとは明確に言えないが、厳しい財政状況のため、国の具体的な支援策を見極め、できるだけ国の補助金等を活用しながら、早期設置に向けて検討していきたい。

健康行政　前立腺がんの追加について

公明党
布施満明

問　近年、前立腺がん検診を実施する自治体が増加している。採血だけでも検査ができるＰＳＡ検査もあると聞いているが、本市で実施する考えはないのか伺う。

答　ＰＳＡ検査を含めた前立腺がん検診は、がんの死亡率減少につながる科学的根拠について医学的に検証不十分とされている。

また、前立腺がん検診による精密検査の対象となり、精密検査や治療を行った場合、他の検診と比較すると性機能障害や排泄機能障害などの合併症により不利益を生じる可能性が非常に高い。また、精密検査の対象となった方の約75％はまったく異常がないという結果からも国は自治体が実施する検診として推奨しておらず、本市においても前立腺がんの検診は現在実施していない。

しかしながら、将来、前立腺がんの科学的根拠が示されることも考えられるため、ＰＳＡ検査等について、今後の国の動向を注視していきたい。

医療行政　東千葉メディカルセンターにおける病院祭りの開催について

東嶺会
相京邦彦

問　東千葉ＭＣがこれからも市民にとって必要な病院として、受け入れられていくには、地域の方々の支援が必要である。そのためには、東千葉ＭＣを知ってもらい、親しんでもらうことが必要であると考えている。地域の方々が病院を訪れる機会として以前より病院祭りの開催を提案してきたが、設立団体として開催を要請する考えはないか。また、このようなイベントに、市内の幼稚園、小学校などの子どもが参加し、幼い時から病院に親しみをもってもらう機会とする考えはないか。

答　東千葉ＭＣでは、これまでも地域の方々に同病院や健康に関心をもってもらうための機会として、公開講座やロビーコンサートを実施している。病院祭りについては、地域に開かれた病院として親しみと理解を持ってもらう良い機会であることから、法人とともに引き続き実施を検討していくとともに、このようなイベントが行われる際には、幼稚園や小学校に周知していきたい。

一般行政　東金市における福祉避難所の状況について

日本共産党
櫻田あや子

問　熊本地震の被災地では、高齢者、障害者、妊産婦など、特別の配慮が必要な方とその家族を受け入れる福祉避難所の開設は、指定された176箇所のうち、37箇所にとどまった。協定を結んでも、受け入れができない状況も十分に考えられるが、要支援者を受け入れる福祉避難所の東金市での確保状況と協定の概要について伺う。

答　福祉避難所については、東金特別支援学校、また、特別養護老人ホームや介護老人福祉施設など市内4箇所の高齢者支援施設に加え、山武郡内10箇所の障害者支援施設と協定を締結し確保している。

協定の概要は、公民館や学校などの避難所での避難生活に支障があると認められる高齢者や障害者を受け入れてもらうというものであるが、市の受入要請に対し、施設側がスペースやスタッフ、要配慮者の体調の状況などから受け入れの可否を判断するものである。なお、福祉避難所の運営に要した費用は市が事後に負担することとなる。

医療行政　東千葉メディカルセンターの資本金増資について

社会民主党
水口　剛

問　東千葉ＭＣの財務状況の評価は5段階中2であり、多くの識者が、資本金の増資が問題であると指摘している。千葉県は資本金増資について触れていないと思われるが、どのように認識しているのか。

答　一般的には不測の事態に備え自己資本を増強することは、他者に依存せず経営の安定化につながると、当局としては認識している。また、法人においても、監事から資本金の増強が最重要課題であることが指摘されている。

しかしながら、現状の法人の財務状況は、資金収支の均衡が確保されておらず、まずは資金ショートしないよう赤字補填することで考えている。

今後、資金収支の均衡を達成した状況において、改めて資本金の増強についても検討していきたい。

千葉県においても自己資本比率を上げ、自己資金の中で対応することが最良であると認識しているが、当面の間は資金ショートしないことが当面の課題となっている。

福祉行政　子育て情報発信の充実について

蒼政会
中村美恵

問　市が実施する様々な子育て施策を分かりやすく情報発信するために、市のホームページ上に子育てに関する情報を集約したページを作成する考えはないか。また、子育て世代には、スマートフォンやタブレットにより、必要な時に必要な情報を取得したいというニーズもあることから、情報発信に子育てアプリが有効だと考えるが、導入する考えはないか。

答　本市では、電子媒体であるホームページ及び紙媒体である子育て情報誌「ひろば」により、子育て情報の発信を行っているが、今後も他市の事例を参考に研究し、現在の子育て情報誌やホームページが市民に分かりやすいものとなるよう必要に応じ内容を改善していきたい。

また、子育てアプリは、スマートフォン等の普及状況を踏まえると、有効な情報発信手段の一つであると考えており、既に導入している自治体の事例を調査研究し、導入の手法等を含めて検討していきたい。

産業振興行政　東金市における「公共建築物等の木材利用促進方針」策定の進捗状況について

蒼政会
伊藤博幸

問　公共建築物等の木材利用促進方針は、千葉県内の54市町村中33団体が策定しているが、本市における策定の進捗状況について伺う。また、方針を策定した場合、どのように取り組むのか。

答　公共建築物等の木材利用促進方針は、公共建築物の木造化、内装の木質化を図ること、また、千葉県産木材の利用促進を目的とするものである。この方針を策定することにより、木材利用の促進だけでなく、「木が有する素材としての良さ」や「木を育む森林の重要性」など、市民に対し波及的に普及啓発できることが期待され、本市も、本年度内の策定を目指している。

方針での取り組みとしては、公共施設での木材利用の努力、木材利用の意義のＰＲ、普及活動の目標などを盛り込む予定であり、取り組みについては、千葉県産出の木材利用を促進すること、また、市民に対し、木材利用の意義を周知するなど、木材利用の普及啓発に努めてまいりたい。

インターネットで本会議を見よう

～スマートフォン、タブレット端末でも視聴できます～

傍聴に来られない方も
本会議の映像を
ご覧いただけます。
また、後日「録画」による配信も
行っています。

☆議会インターネット中継視聴方法☆

①東金市役所ホームページトップ画面の「市議会」をクリックする。
②市議会のページの「インターネット中継」をクリックする。

※東金市役所のホームページアドレスは下記のとおり
http://www.city.togane.chiba.jp/

※紙面の都合上、一般質問の一部について要旨を掲載しています。詳細については、図書館・中央公民館及び市役所情報公開コーナーにて「会議録」の閲覧、または、東金市ホームページより会議録検索システムでご覧ください。　（12月上旬発刊・掲載予定）
会議録検索のホームページアドレス　http://www.kaigiroku.net/kensaku/togane/togane.html

市政に関する一般質問 3

医療行政
東千葉メディカルセンターの累積債務の返済計画について

東嶺会
小倉治夫

問　地方独立行政法人東金九十九里地域医療センターへの基金からの貸付金が大きくなっているが、法人の累積債務の返済は計画どおり進んでいるのか。平成29年度のキャッシュフロー計算書によると、財務活動によるキャッシュフローが大幅なプラスとなっており、多額な借り入れに伴う利息の発生により、支払いに窮することになるのではないかと考えている。一方で、業務活動によるキャッシュフローはマイナスとなっており、やりくりに四苦八苦している状況が伺える。このような状況下において、借り入れの返済が順調に進んでいくかどうかシミュレーションを行っているのか。

答　第３期中期計画の収支計画では、平成31年度に累積債務額のピークを迎え、以後減少に転じているが、累積債務の解消には相当の期間を要するものと認識している。同計画はシミュレーションを行った上でのものとなっており、計画の着実な推進、実行が前提となっている。

一般行政
生涯学習の充実による人財育成について

蒼政会
佐久間治行

問　子どもは家庭で育て、学校で学び、地域が伸ばすと言われている。本市には、生涯学習課が支援している子ども会育成協議会、青少年相談員連絡協議会、ジュニアリーダースクラブがある。これらの団体の活動を通して、一人でも多くの子どもたちが郷土愛を持つことができるような人財に育つことを切に願っている。

　そこで、各団体が目指す青少年の人財育成について、どのような理念で行っているのか伺う。

答　子ども会育成協議会をはじめとした各団体については、地域の子どもたちを地域で育てたいという理念のもと、青少年が多くの人々と触れ合い、多様な体験をする機会を提供する重要な役割を果たしている。

　市としては、これらの団体と連携して、地域の子どもたちが、自分たちの育った地域を誇りに思い、地域のために力を尽くすことが出来るよう、一層取り組んでいきたいと考えている。

東金市議会各常任委員会委員構成表

（平成３０年９月２５日現在）

議　　長	清　宮　利　男
副　議　長	土　肥　紀　英

総務	委員長	石　崎　公　一	中　村　美　恵	伊　藤　博　幸	相　京　邦　彦
	副委員長	相　京　邦　彦	清　宮　利　男	佐　竹　真知子	渡　辺　直　樹
			石　崎　公　一		
文教厚生	委員長	上　野　髙　志	前　嶋　靖　英	土　肥　紀　英	坂　本　賀　一
	副委員長	宍　倉　敬　文	上　野　髙　志	佐久間　治　行	櫻　田　あや子
			宍　倉　敬　文		
建設経済	委員長	石　田　　明	布　施　満　明	宮　沢　敬　人	前　田　京　子
	副委員長	小　倉　治　夫	水　口　　剛	石　田　　明	小　倉　治　夫
			塚　瀬　一　夫	宮　山　　博	
議会運営	委員長	渡　辺　直　樹	坂　本　賀　一	上　野　髙　志	相　京　邦　彦
	副委員長	坂　本　賀　一	佐久間　治　行	塚　瀬　一　夫	渡　辺　直　樹
			石　崎　公　一		

本定例会において、9月25日、副議長の改選が行われました。

東金市議会
副議長
土肥紀英

千葉県南市議会議長会事務局職員研修会

８月３日、東金市役所において元全国都道府県議会議長会議事調査部長の鵜沼信二（うぬま・しんじ）氏を講師に迎え、事務局職員研修会が開催されました。

8月8日 東金市議会議員研修会

『議会・議員のあり方』をテーマに、早稲田大学マニフェスト研究所　事務局長の中村　健（なかむら・けん）氏を講師に迎え、議員研修会が開催されました。

　研修では、「情報共有」、「住民参加」、「機能強化」の視点による他議会との比較や具体的な事例の紹介などが行われ、各議員は熱心に受講しました。

平成30年度 議会報編集委員会

委員長	土肥	紀英
副委員長	水口	剛
委員	布施	満明
	中村	美恵
	石田	明